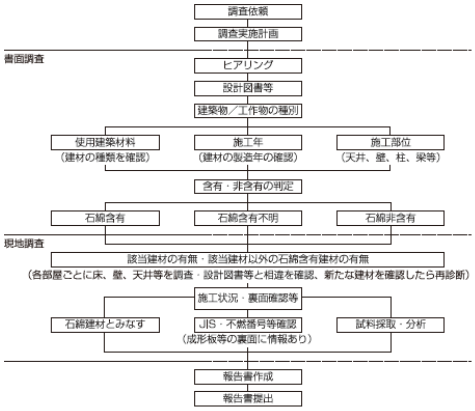
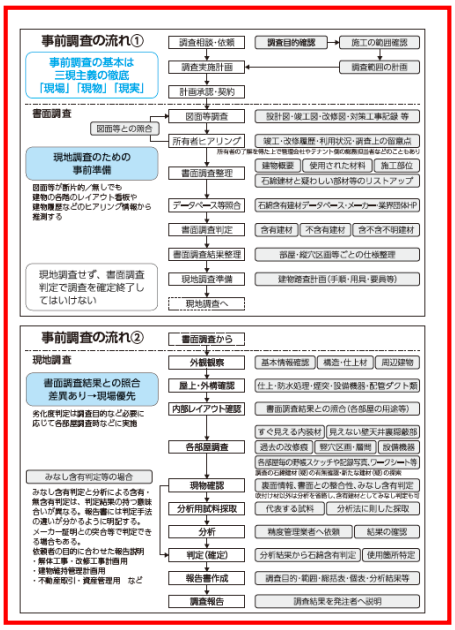
コンクリート工作物解体工事の作業指針（作業主任者技能講習テキスト）No.217100
新旧対照表　改訂 8 版（令和 4 年 3 月 18 日）（誤字脱字等は割愛しました。）

改訂 7 版（令和 2 年 12 月 18 日）			改訂 8 版（令和 4 年 3 月 18 日）		
頁	箇所	内　容	頁	箇所	内　容
33	上から 5 行目	～油圧ショベルのベースマシンに取り付ける大型のものもある（第 3 章第 2 節「2 .圧砕工法と大型ブレーカー工法の併用作業」参照）。 （下線右記に修正）	33	上から 5 行目	～油圧ショベルのベースマシンに取り付ける大型のものもある（第 3 章第 3 節「2 .油圧孔拡大工法と大型ブレーカー工法の併用作業」参照）。
41	上から 12 行目 図 2-3-1	事前調査の基本的な流れ（図 2-3-1 ）、並びに、事前調査の具体的な流れ（図 2-3-2）を以下に示す。 （下線右記に修正）  出典：厚生労働省　石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル［2.20 版］平成 30 年 3 月（一部改変） 図 2-3-1　事前調査の基本的な流れ	41	上から 12 行目	事前調査の流れ（図 2-3-1 、図 2-3-2 ）を以下に示す。 左記を削除

<table>
<tr>
<td>42</td>
<td>図
2-3-2</td>
<td> 

出典：厚生労働省　石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル［2.20 版］平成 30 年 3 月（一部改変）
図 2-3-2　事前調査の具体的な流れ

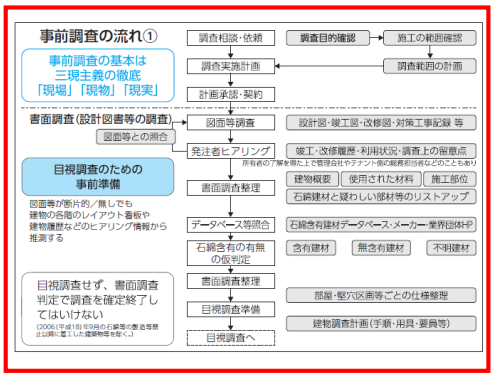
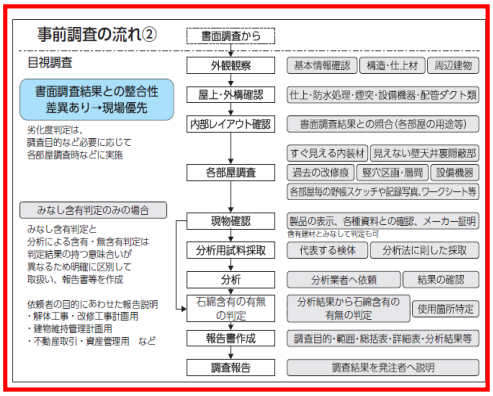
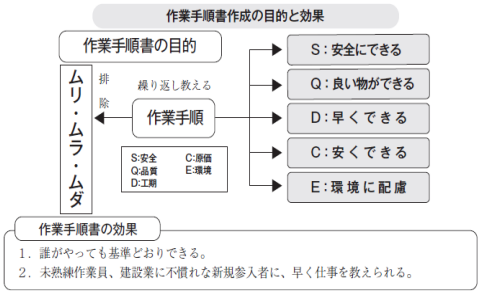
（図 2-3-2 を右記の図 2-3-1 及び図 2-3-2 に修正）
※主な修正箇所は、「現地調査」を「目視調査」に修正</td>
<td>41～
42</td>
<td>図
2-3-1
図
2-3-2</td>
<td> 

図 2-3-1　事前調査の流れ①

出典：厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課　環境省水・大気環境局大気環境課　建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル
令和 3 年 3 月
図 2-3-2　事前調査の流れ②</td>
</tr>
<tr>
<td>200</td>
<td>下から
5 行目</td>
<td>右記を追加</td>
<td>200</td>
<td>下から
5 行目</td>
<td>(2)　作業手順書作成の目的と効果
 

以降項目番号繰り下げ</td>
</tr>
<tr>
<td>257</td>
<td>下から
14 行目</td>
<td>3 <u>安全帯等及び保護帽の使用状況を監視すること。</u>

（下線右記に修正）</td>
<td>257</td>
<td>下から
14 行目</td>
<td>3 <u>要求性能墜落制止用器具等及び保護帽の使用状況を監視すること。</u></td>
</tr>
<tr>
<td>288</td>
<td>下から
11 行目</td>
<td>～ワイヤロープ<u>又はつりチェーン</u>の切断荷重の値を、当該ワイヤロープ<u>又はつりチェーン</u>にかかる～
（下線削除）</td>
<td>288</td>
<td>下から
11 行目</td>
<td>～ワイヤロープの切断荷重の値を、当該ワイヤロープにかかる～</td>
</tr>
</table>